



## 「2021年3月ダイヤ改正等について」の申し入れ（基本）

2021年1月28日  
東地申第4号

# 提出しました！

1月7日「2021年3月ダイヤ改正等」について提案を受けました。

安全安定輸送の確保を前提に、更なる輸送品質・サービス品質の向上を実現させるには「安全・健康・ゆとり・働きがい」のある職場と業務であることが大前提です。更に、コロナ禍の終息が見通せない状況下で、かつて経験したことのない厳しい状況の中で業務についています。過日、私たちにできる収入確保を目指して「申3号・健全な経営基盤の構築に向けた申し入れ」を行いました。施策提言や収入確保策を通じて、2年連続の赤字経営を克服し、何となくとも黒字経営を目指していかなくてはなりません。

各系統・各線区で抱えている課題を解消し、ダイヤ改正を通じて、お客さまに「安心・安全」と「良質なサービス」の提供を目指していくために、東京地本は下記の内容で申し入れを行いました。

### <申し入れ内容>

1. 終電時刻の繰上げにともなう保守間合いの拡大による「作業従事者の働き方改革推進・鉄道設備の設置・保守のスピードアップによるサービス向上」とはどのようなものか、具体的な内容を示すこと。
2. 終電時刻の繰上げにともない、睡眠を目的とした乗務の中断時間が拡大されたと認識しているが、実現した区所および箇所を示すこと。また、今後の考え方も示すこと。
3. 各運輸職場では運転士・車掌別の行路であることを鑑みて、標準数については運転士・車掌別で示すこと。
4. 担当業務間の相互運用を行う目的ならびに今後検討していることを示すとともに、規模およびスケジュール感についても示すこと。
5. 企画部門の兼務者および当務主務の乗務については、技量維持・向上を図るために適正な乗務間隔とすること。また、毎月における職場への常駐時間の割合を示すこと。
6. 東京新幹線運輸区発足後における丸の内車掌区の役割ならびに将来展望を示すこと。
7. 東海道線特急列車の新たな着席サービス導入に伴い、改札担当が乗務しない区間の車内改札の考え方を示すこと。
8. 機関車運用による、工臨の将来像について示すこと。
9. 尾久車両センター・キヤE195系導入にともない、メンテナンス体制などを示すこと。また、同系車両は各地で故障が多発しているが、その対策および対応について示すこと。
10. 常磐緩行線でATO使用開始に伴い、運転士・車掌の位置づけと役割を示すこと。また、異常時や荒天時の取り扱いについて変更点はあるのか。指揮命令系統についても示すこと。
11. 上野東京ライン系統の各線区で通勤快速の運転を取りやめた理由、特急あかぎ号・わかしお号の指定席拡大の根拠を示すこと。
12. ダイヤ改正実施後は十分に検証を行い、適切な時期に改善につなげていくための議論を行うこと。また、問題が発生した場合は、速やかに労使間で解決に向けた議論を行うこと。

※緊急事態宣言の中、限られた時間内で有効かつ円滑に議論を進めることを目的に、申し入れ書面とは別に「別紙・補足資料」も添付しております。

## 職場からの意見をもとに要求内容を検討しました！ 安全で働きやすい行路や設備を目指して団体交渉を行います！